



平成29年度宮古島の教育を語る市民大会

平成30年2月18日（日）にマティダ市民劇場において、教育を語る市民大会を開催しました。

教育功労・模範児童生徒の表彰（4名）と、平成29年度学力向上についての実践報告がされました。

基調講演では、映画「ビリギャル」の主人公であるビリギャル本人の小林さやか氏（大手プライダ企業に入社しウエディングプランナーとして従事。その後結婚し、それを機にフリーに転身）を講師に迎え、「ビリギャルが伝えたいメッセージ～誰だって原石～」をテーマにビリギャルの能力を引き出した母と恩師の言葉の掛け方とは?等について講演を行っていただきました。

小・中学生や高校生、そして保護者の方々にとっては夢を抱くことだけではなく、夢を実現するためには何をすれば良いのか等考えさせられた講演でした。



宮古島市教育の日被表彰者紹介

部門	氏名	学校名（所属名）	学年等
模範児童・生徒	ウチマ サトル 内間 智	東小学校	6年
模範児童・生徒	ムラタ 村田 かおり	狩俣中学校	3年
教育功労	トモリ アキヒロ 友利 明豊	宮古高等学校（教諭）	
教育功労	イケダ トシオ 池田 俊男	一般	

宮古島市教育の日標語・川柳入賞者紹介

小学校の部

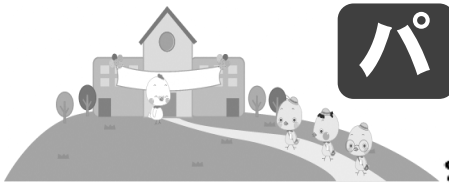
入賞名	作 品	学年	学校名	児童名
最優秀	がんばろう 授業・宿題・お手伝い	5年	鏡原小	マルヅカ ショウヤ 丸塚 翔也
優秀	進んで学び 未来へ 活かそうよ	5年	鏡原小	ニカドリ ヒナリ 荷川取 日菜莉
優秀	勉強は 未来のための 宝物	6年	城辺小	イケマ シュンスケ 池間 俊介

中学校の部

入賞名	作 品	学年	学校名	生徒名
最優秀	ひろげよう 自分の知識と 自分の未来	1年	狩俣中	タイラ 平良 りん
優秀	大事だね 家庭学習 生活リズム	3年	城辺中	シモジ ユウイチロウ 下地 優一朗
優秀	学習という 十人十色の 夢探し	2年	砂川中	ニシカワ ショウゴ 西川 昌吾

一般の部（高校生を含む）

入賞名	作 品	学年等	学校・地区	氏 名
最優秀	生涯の 糧となりたる 学びの場	一般	平良地区	スガマ マサコ 菅間 雅子
優秀	我が子には 躰と学び 親の愛	一般	平良地区	スガマ マサコ 菅間 雅子
優秀	故郷を 学び継いで 次世代へ	一般	平良地区	スガマ マサコ 菅間 雅子



パニパニ☆スクール

今回の紹介は池間小中学校小4～中3算数・数学でAI(人工知能)教材 Qubenaを活用した学習と平良中学校卓球部県大会優勝を紹介します。

池間小4～中3算数・数学でAI(人工知能) Qubena教材を活用した学習を取り入れています。

ドリル学習や復習の補習として行います。個人の正誤数や苦手・得意の傾向を判断し、その児童生徒に合わせた問題が出てくるため、無理なく楽しく取り組むことができます。

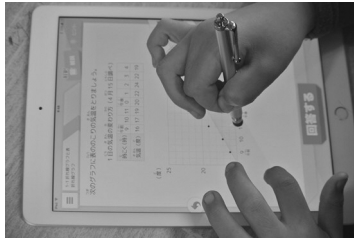
また、定着度の把握や分析もできるため、個別の学習に生かすことも可能です。

発展学習の時は「やった!早くやりたい」とうれしそうに取り組んでいます。



画面に出る問題にタッチペンで答えを書く。

正解したときの「ピンポン!」がたまらなく好きだそうです。

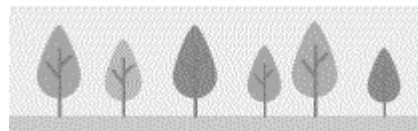
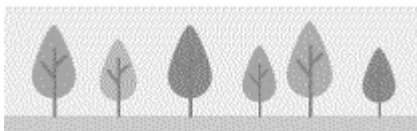


i Padを使って復習する小学4年生児童。

時間も気にせず夢中!



間違えたら「解説」でヒントをもらい、自力で解決。



平良中学校卓球部県大会優勝 全国大会出場

1月6日、7日に沖縄市の県総合運動公園体育館で行われた、卓球の県中学新人選手権兼全国中学選抜大会予選で、団体戦優勝を果たし平良中学校の生徒達が宮國教育長に優勝報告に訪れた。

この大会で男子団体は3連覇、また女子個人戦で宮國悠乃さんが優勝、男子個人戦でも兼島幸裕君が準優勝に輝いた。3月に行われる全国選抜大会に出場する。

報告を受けた教育長は、「3連覇は非常にすばらしい、また簡単なことではない。全国大会では精一杯がんばってほしい。」と激励した。



連載

文化財を巡る

No.30



住屋遺跡②

これまで二回にわたって住屋遺跡の発掘調査について紹介してきましたが、今回は住屋遺跡から出土する銭貨について考えてみたいと思います。

住屋遺跡からは全部で十名の銭貨が出土しています。出土している銭貨の種類を見ると、「元豊通寶」「皇宋通寶」「元祐通寶」などの文字が確認できます。これらの文字が判読できる銭貨は、その全てが中国の北宋時代の銭貨であることが分かります。北宋は、今から約千年前から九百年前の非常に古い時代の中国の王朝で、この時代から中国でも非常に多くの銭貨が製造されるようになります。そのため、北宋の銭貨は、北宋の時代だけではなく、次の王朝の元や明の時代にも使用されています。そのため、北宋銭が出土した遺跡が、北宋時代の遺跡とは言いきれません。

しかし、住屋遺跡をはじめとした宮古島市内の遺跡から出土する銭貨には、沖繩本島と異なる特徴があることが分かっています。沖繩本島から出土する北宋銭は、明の時代の洪武通寶や、永樂通寶とともに出土することが多いため、明の時代に持ち込まれた銭貨といえます。その一方で住屋遺跡を始めた宮古島の遺跡から出土する銭貨は、全て北宋の銭貨で構成されていることから、少なくとも明の時代よりも古い時代に宮古島に持ち込まれた銭貨であることが分かります。

明の時代の一三二二年には、明と琉球の中山とが朝貢関係をむすび、進貢貿易によって多量の中国産陶磁器が沖繩本島にもちこまれるようになります。それに伴って銭貨も沖繩諸島に持ち込ま

れたと考えられます。しかし宮古島市内からこれらの明の銭貨が出土しないということは意識的に宮古島に銭貨が持ち込まれなかった可能性があります。つまり、十五〜十六世紀にかけては、宮古島は貨幣経済の範囲外にあつたと考えられます。

住屋遺跡からは十名の銭貨が出土しています。他の遺跡から出土する銭貨も最大で十名で、一遺跡から出土する銭貨は非常に少なく、これらの銭貨が現在の貨幣と同じように使用されていた可能性は低いといえます。近世の歴史資料によれば、売買や労働の手間賃として粟や米、布が代替品として使用されていたことが見て取れます。

宮古島の遺跡から出土する銭貨には孔が二つ穿孔された資料が複数みられます。このことから、当時は銭貨が非常に貴重なもので一種のステータスとして使用されていたことも考えられます。

住屋遺跡から出土した銭貨は宮古島市総合博物館第一展示室に常設展示されています。是非とも一度ご覧下さい。



TOPICS

第42回県アンサンブルコンテスト金賞受賞

第42回県アンサンブルコンテストで金賞を受賞した北中学校(宮国敏弘校長)吹奏楽の打楽器六重奏と金管重奏の部員らが1月23日、市役所城辺庁舎で宮國博教育長に受賞報告と打楽器六重奏と金管八重奏の九州大会出場を報告した。

宮國教育長は「一つずつ目標に向かって、日々努力や積み重ね、大きな目標、夢に向かって進んでほしい」と受賞をたたえ、激励した。

九州大会に出場する打楽器六重奏の代表は県代表として2月佐賀県で行われる九州大会に出場する。

九州大会でも感謝の気持ちを忘れず、全国大会を目指して最高の演奏をしてくる」と意気込みを語った。

吹奏楽部の長濱靖顧問は「金管のメンバーは昨年金賞を逃し、その雪辱を今コンテストで果たし結果はダブル金賞を受賞できた。全国大会目指して九州大会を頑張る」と報告した。

